

# 地域内で資源が循環する 「ローカルフードサイクリング事業」の 立ち上げ

〒811-0201  
福岡県福岡市東区三苫4-4-27  
電話:092-405-5217  
E-mail:jsk@jun-namaken.com  
<http://www.jun-namaken.com/>



ひろげる助成

1年目

実践



コミュニティコンポスト回収の様子

生ごみの資源化	9.2トン
コミュニティコンポスト参加世帯率	2.9%
今年度計画の達成度	75%
活動の全体目標に対する達成度	40%

## 苦労した点と工夫した点



### ■ 苦労した点

活動地域には生ごみを処理するデスポーザーが設置されている家庭が多く、コミュニティコンポストの会員獲得に苦労した。

### ■ 工夫した点

ロゴの刷新、ペロタクシーでのコンポスト回収など、本事業をオシャレでたのしい活動であることをPRした。

### 課題

生ごみの焼却処分によって焼却や移送時に多くのCO<sub>2</sub>が発生しているが、具体的政策は取られていない。また具体的な行動を起こさないヒトゴト層の巻き込みが課題である。

### 目標

持続可能な循環型地域社会の構築へ向けて、誰もが自分ゴトとして取り組む有意義で楽しい地域サービスをつくる。

### 活動内容と成果

●研究会を設置し、事業全体のデザインや市民を巻き込むプログラム、教育効果や仕掛けなどの検討を年12回開催。●循環、いきもの、くらしなどの知識と技術を得るスクールを年31回開催、596人が参加。●生ごみを週1回で回

収交換、堆肥化する仕組みのコミュニティコンポストを構築、会員83世帯、生ごみ資源化9.2トン。●堆肥の還元農地、野菜づくり・いきもの・資源循環などを学ぶ教育農場としてコミュニティガーデンの管理。耕作年100回以上。●活動地域のマーケット開催年12回。



子どもも参加でき、生きる力を育むスクール

### 今後の展望

新ロゴの活用、仕組みの改善などにより、ローカルフードサイクリングの活動を親しみやすく参加したくなるイメージにして、コミュニティコンポストやマルシェなどの参加住民をさらに増やしていく。